

## 大久保駅周辺地区の事業に関する

# アンケート調査結果

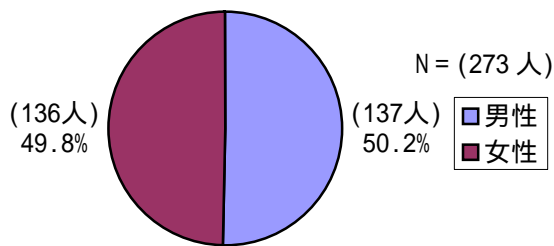
### 調査概要

平成 19 年 1 月 11 日号の市政だよりでご紹介した「大久保駅周辺地区の事業に関するアンケート」を 1 月 15 日（月）～ 2 月 2 日（金）にかけて実施いたしました。

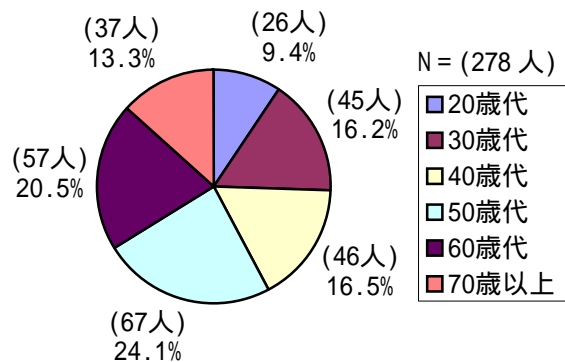
都市計画マスタープラン地域別構想における大久保・小倉・宇治地域にお住まいの 20 歳以上の方から無作為に抽出した 1,000 人の住民のみなさんを対象にして、郵送配布・郵送回収により、287 人の方から回答が得られました。

### 回答者の属性

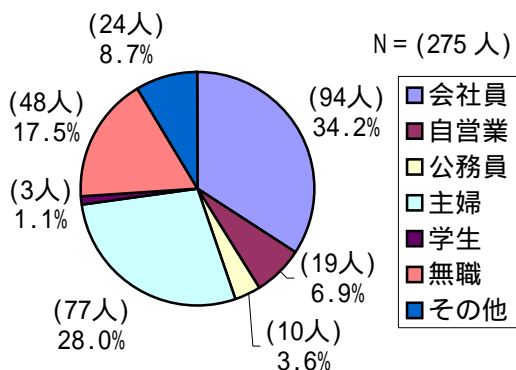
#### 問 4 - 2 あなたの性別は？



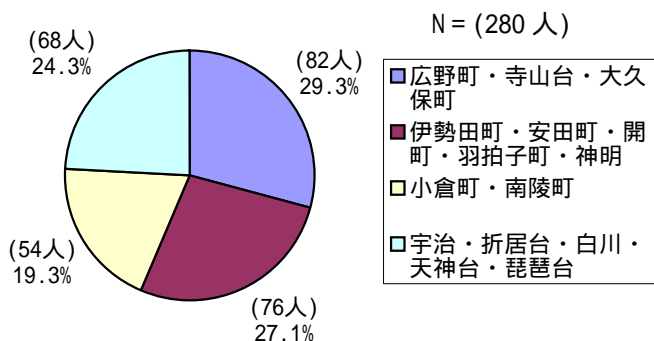
#### 問 4 - 3 あなたの年齢は？



#### 問 4 - 4 あなたの職業は？

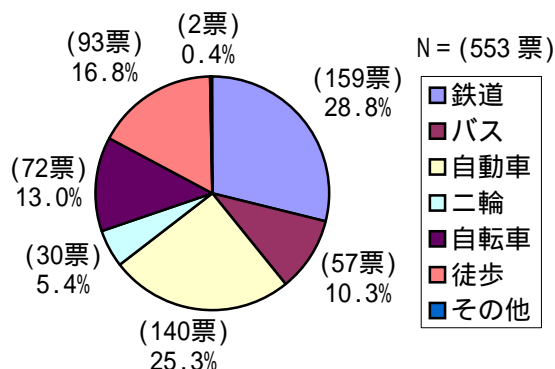


#### 問 4 - 1 あなたの住まいは？

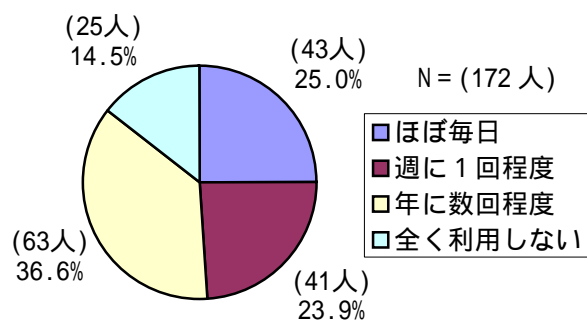


年齢は、各世代がほぼバランス良く分散している。職業は、会社員と主婦の回答比率が高くなっている。居住地での偏りはあまりないと考えられる。

問4 - 5 あなたの普段利用される交通手段は？（複数回答）



問4 - 5で「1. 鉄道」「2. バス」と答えた方のみ、お答えください。  
 近鉄大久保駅またはJR新田駅の利用頻度は？（利用頻度に近いものを1つ選択）

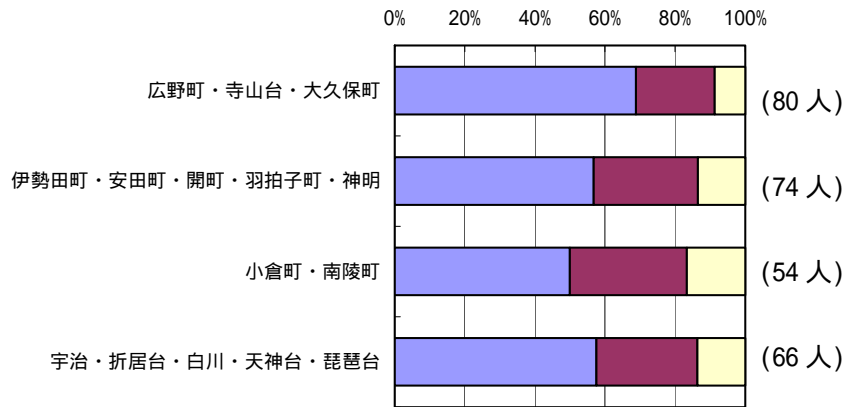
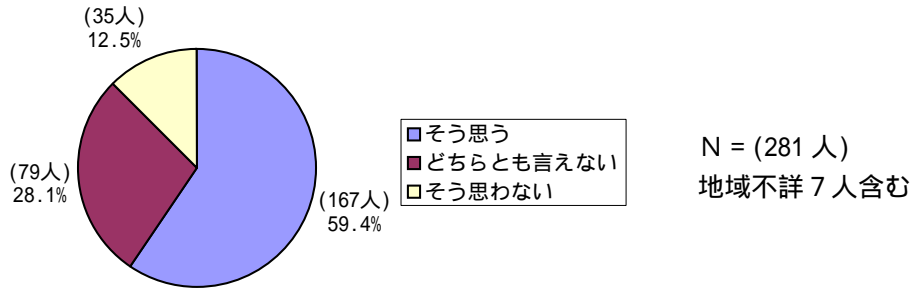


普段利用する交通手段は「鉄道」、「自動車」と答えた人が比較的多い。  
 鉄道とバスの利用者が、鉄大久保駅やJR新田駅の利用する頻度は、「年に数回程度」が約36%と最も多い。次いで、「ほぼ毎日」の約25%である。

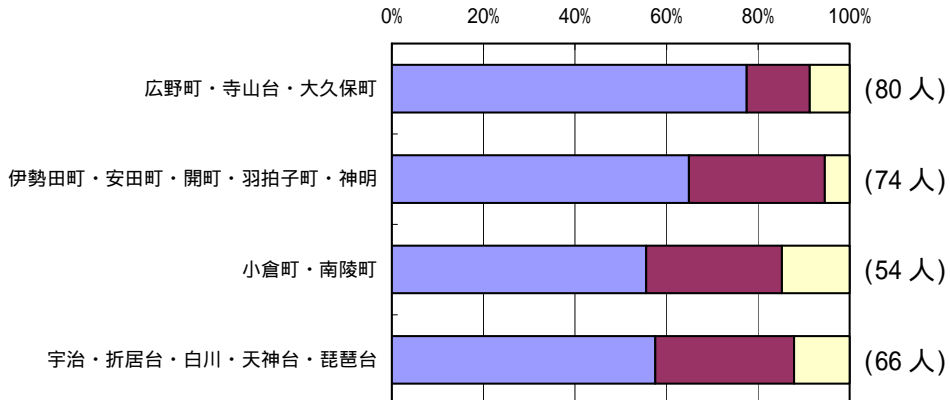
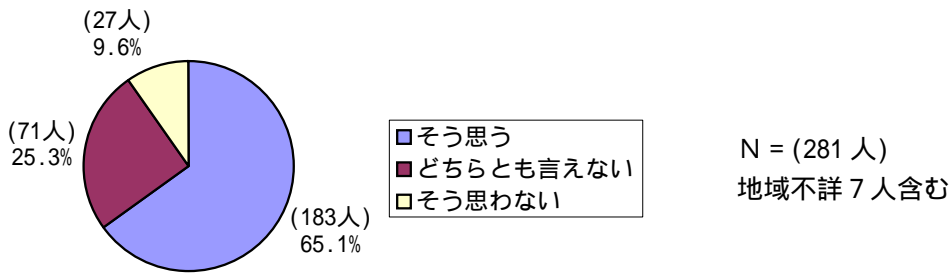
大久保駅周辺地区まちづくり交付金事業の効果

問1. まちづくり交付金事業の実施により、あなたはどの程度効果があるとお考えですか？  
 ( ~ 及び関連事業の内容について、3評価の中で該当するものを1つ選択)

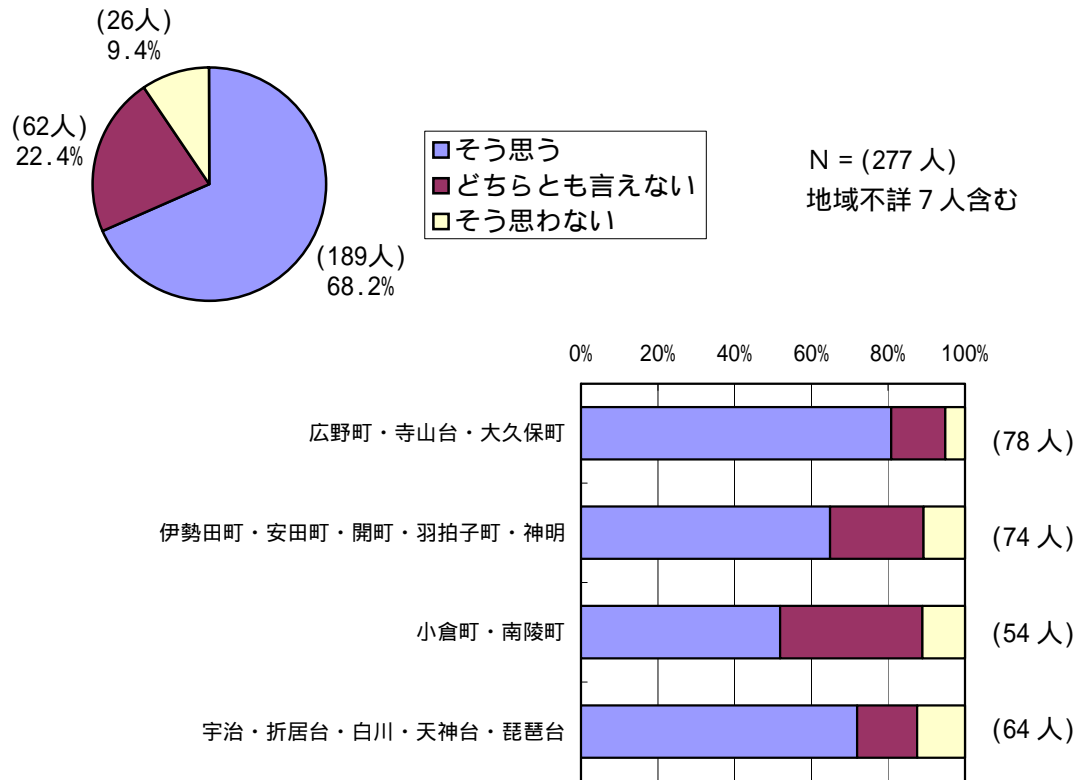
近鉄大久保駅前広場を整備することにより、バスなどへの乗り換えが便利になる。



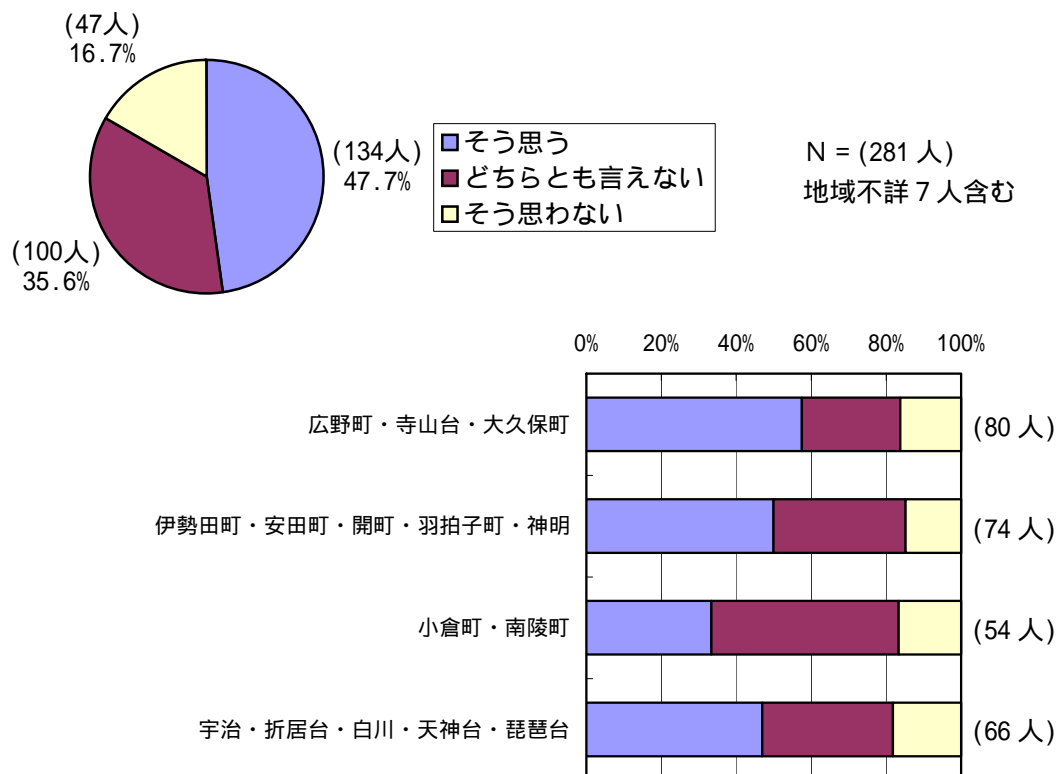
駅前広場整備にあわせて案内板・サインを充実することにより、乗り換えがしやすくなる。



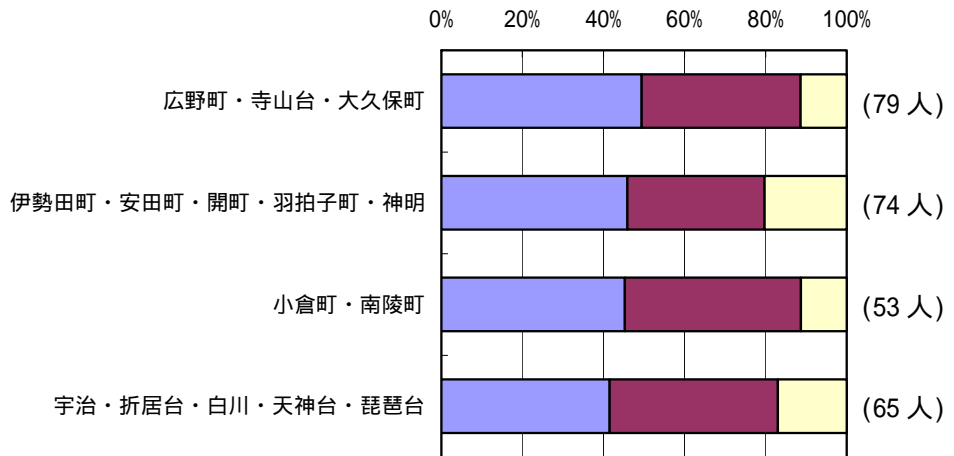
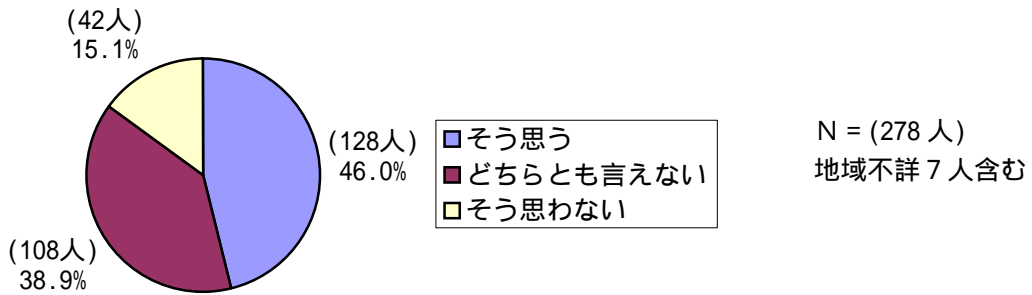
新宇治淀線の北側側道を整備することにより周辺の狭い道路の通過交通が減り、安心・安全に歩行することができる。



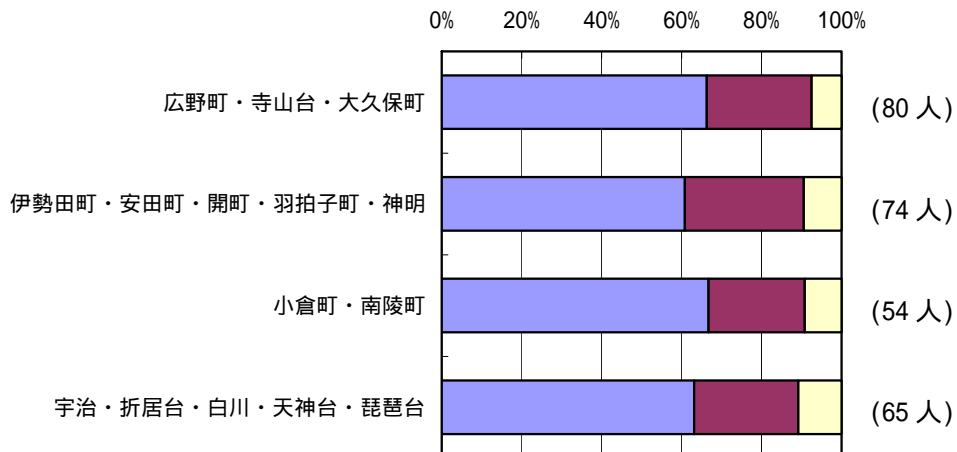
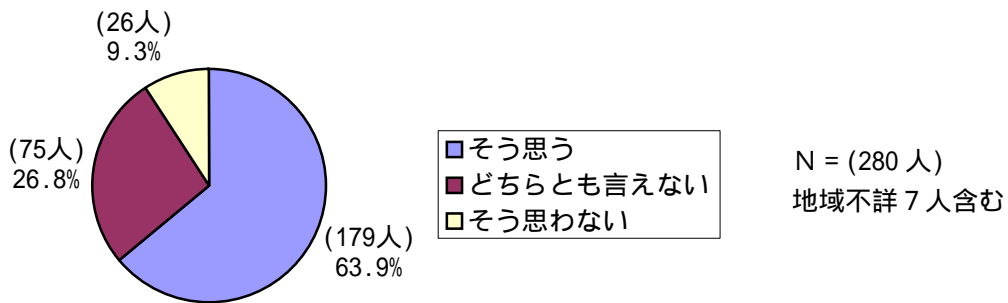
名木川沿いの散策道を整備し、既に整備済の上流側散策道と結んでネットワーク化を図ることにより、憩いのスペースが確保される。



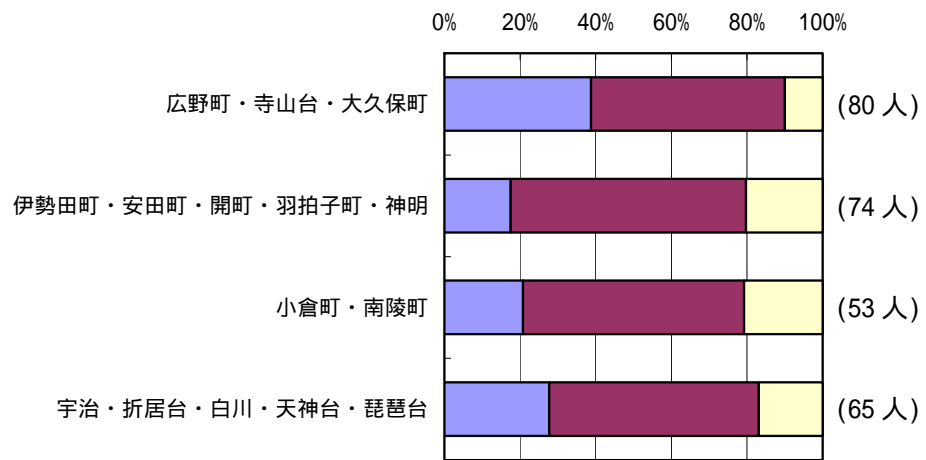
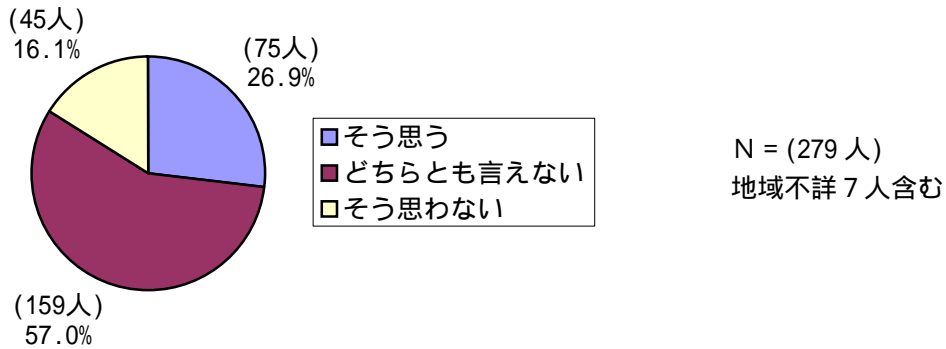
名木川を改修することにより、水害などからまちを守ることができる。



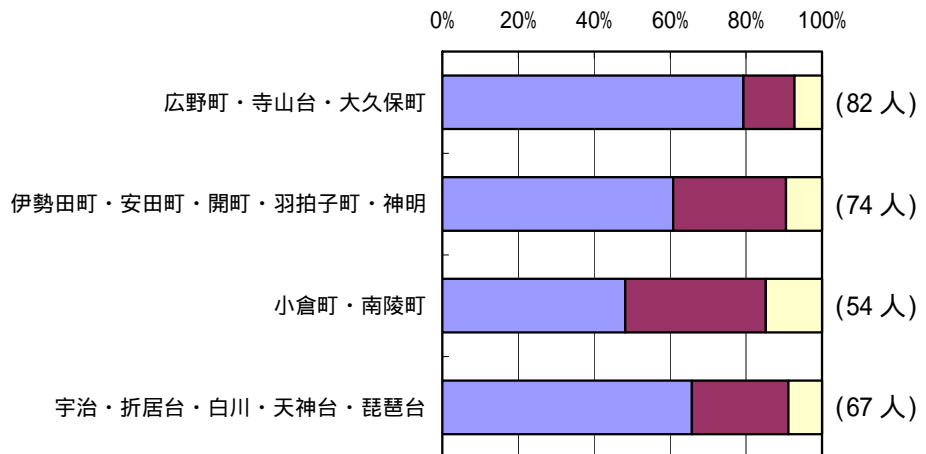
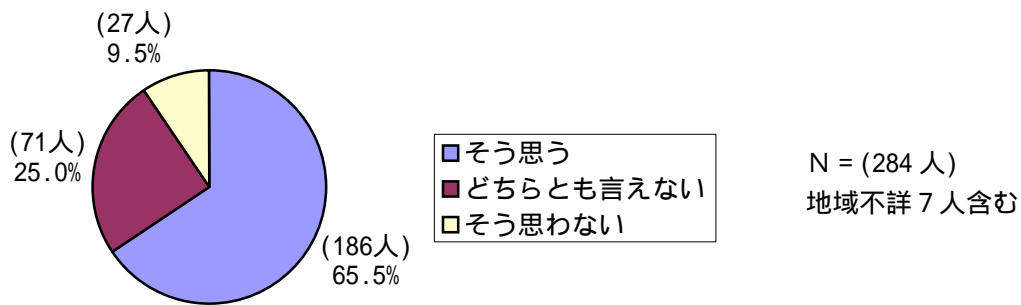
近鉄大久保駅と南宇治コミュニティセンター間の歩道を整備することにより、高齢者や身体に障がいのある人などが施設を利用しやすくなる。



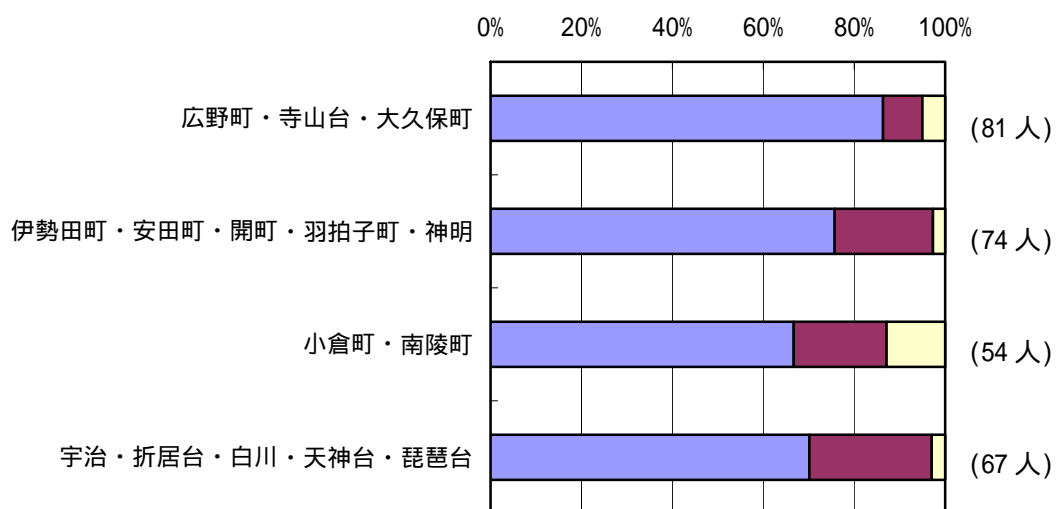
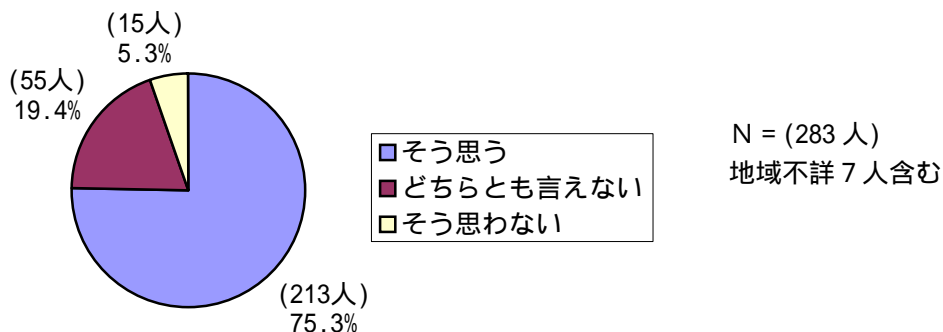
(仮称)まちづくり協議会の設立を支援することにより、まちづくりに取り組む人が増える。



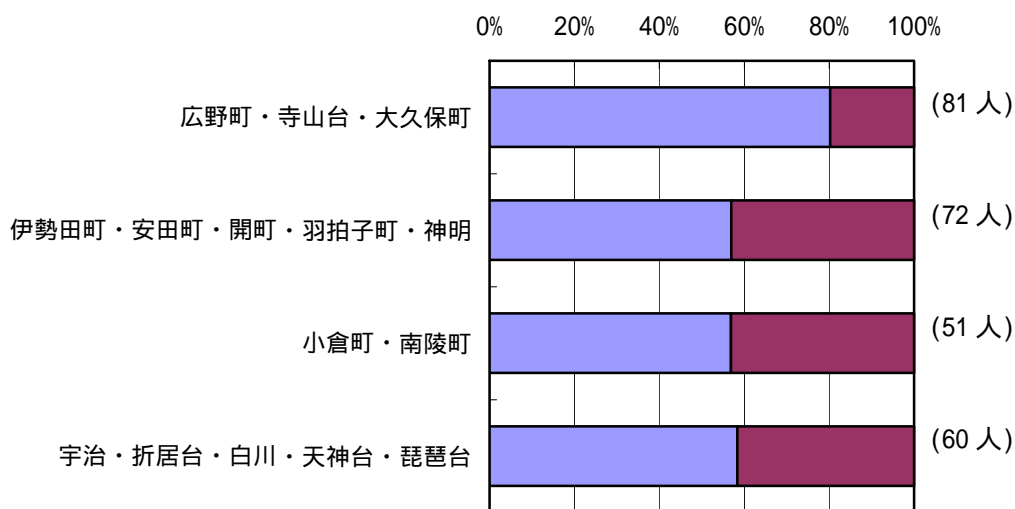
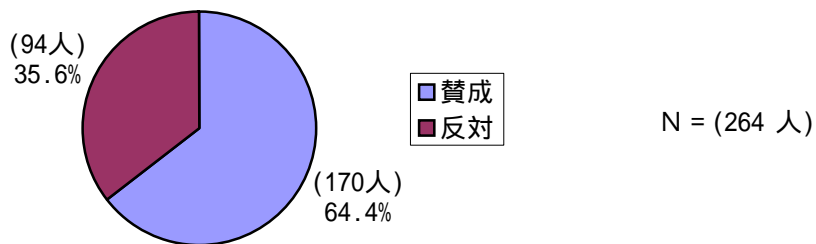
関連 新宇治淀線が整備されることにより、周辺道路の交通渋滞が緩和される。



関連 JR新田駅のバリアフリー化が図られることにより、高齢者や身体に障がいのある人などが駅・鉄道を利用しやすくなる。



問2 この事業の総事業費は概算で約39億です。これを宇治市の総世帯数で割ると、約5万1千円/世帯、1ヶ月あたりに換算すると、約107円/世帯・月となります。  
あなたはこの事業に賛成ですか、反対ですか。

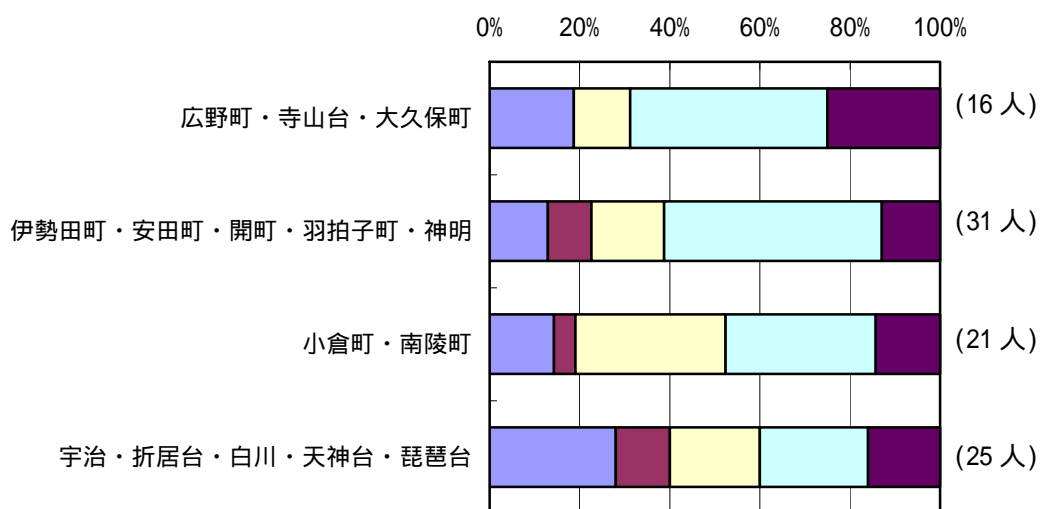
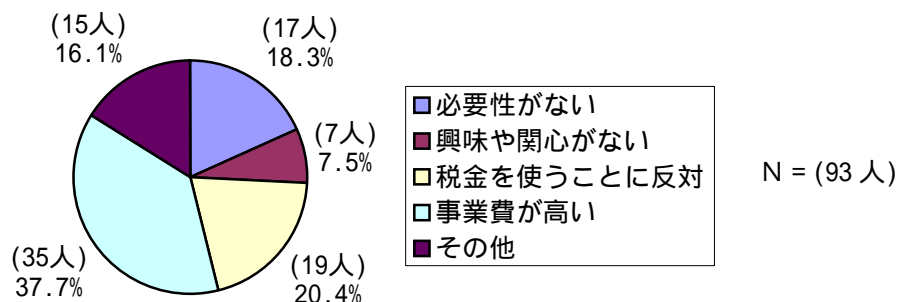


回答者の約64%の回答者が、事業の実施について「賛成」と回答している。  
居住地別では、「広野町・寺山台・大久保町」地域の回答者の賛成率が約80%と高い。  
その他の3地域も、回答者の賛成率は約60%となっている。



問2 - 2 問2で「2. 反対」と答えた方のみ、お答えください。

この事業に反対される理由は、次のうちどれですか？(最もお考えに近いものを1つ選択)



この事業の実施について、「反対」と考えている回答者は、最も反対する理由として「事業費が高い」としており、約38%を占めている。次いで「税金を使うことに反対」が約20%となっている。

居住地別では、「広野町・寺山台・大久保町」、「伊勢田町・安田町・開町・羽拍子町・神明」地域では「事業費が高い」が最も多い。「小倉町・南陵町」地域では「税金を使うことに反対」と「事業費が高い」が同数である。「宇治・折居台・白川・天神台・琵琶台」地域では「必要性がない」が最も多い。